

自己点検・自己評価

学校法人中部いちい学園
T o B u C o 専門学校
校長 多治見文雄

《評価》

5：達成している 4：ほぼ達成している 3：どちらともいえない 2：取り組みを検討中 1：改善が必要

1 教育理念・目標	評価
1-1 教育理念は定められているか	5
1-2 教育目標は定められているか	5
1-3 学校の特色は何か	4
1-4 教育理念・目標に基づく教育が行われているか	4

課題と今後の改善方法

- ・日本を支えることのできる優秀な人材を輩出できるような教育を行うことを目標としています。
- ・留学生が描く夢を実現するために、日本語教育を目的とした日本語学科やビジネス総合科、メディカル総合科などの専門分野を習得して、大学や専門分野に進学を目指す教育を行います。

2 学校運営	評価
2-1 運営方針は定められているか	5
2-2 事業計画は定められているか	5
2-3 運営組織や意思決定機能は確立され、効率的なものになっているか	4
2-4 人事や賃金での処遇・職場環境の改善に関する制度は整備されているか	4
2-5 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4
2-6 学校運営を客観的に評価し、維持向上させる機能が整備されているか	3
2-7 危機管理体制は整備されているか	4
2-8 施設・設備は教育上の必要性及び学生の安全確保に十分対応できるように整備されているか	5

課題と今後の改善方法

- ・毎年事業計画の策定を行い、課題と目標を決めて定例会を実施している。
- ・各規定等は明確に整備されて、変更や改正に伴い対応している。
- ・施設・設備については、長期休暇中に机やいす、ソフトウェアなどを確認して修繕をしている。

3 教職員	評価
3-1 教育理念・目的が教職員間で共有されているか	4
3-2 教育の質を向上させるための取り組みが確立されているか	4
3-3 教職員評価を行っているか	3

課題と今後の改善方法

- ・年度末に指導内容について協議し、専任教員がカリキュラムを再検討し教員間で指導法を共有している。
- ・教職員の研修などを実施して、人材育成に推進していく。

4 教育活動	評価
4-1 カリキュラムは体系的に編成されているか	5
4-2 授業評価の実施・評価体制はあるか	4
4-3 目標に向け授業を行うことができる要件・資質を備えた教員を確保しているか	5
4-4 成績評価は適切に行われているか	5
4-5 資格取得の指導体制はあるか	5

課題と今後の改善方法

- ・カリキュラムは関連した業種や企業の即戦力として対応できるように、毎年確認して改善している。
- ・日本語検定以外にも各専門分野の資格取得に力を入れたカリキュラムになるよう指導している。

5 学生支援	評価
5-1 進学・就職指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	4
5-2 学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	5
5-3 学生の心身の健康管理・自己・怪我サポートを担う体制があり、有効に機能しているか	5
5-4 学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	5
5-5 保護者と適切に連携しているか	4
5-6 卒業生への支援体制はあるか	4
5-7 入国・在留関係の指導と支援が適切に行われているか	5
5-8 日本を理解するための支援が適切に行われているか	4

課題と今後の改善方法

- ・各クラス担任が学生の進路を把握して個別に対応しているため、希望通りの進学先に指導出来ている。
- ・就職を希望する学生に対して、企業が求める能力と学生の希望する内容に考慮してサポートしていく。
- ・日本の就職活動に対応できるように指導をして、学生の相談や情報提供をより強化していく。

6 在留管理と生活指導	評価
6-1 入国・在留関係の管理・指導と支援が適切に行われているか	5
6-2 日本社会を理解するための支援が適切に行われているか	4
6-3 我が国の法令を順守させる指導を行っているか	5
6-4 常に最新の学生情報を把握しているか	5

課題と今後の改善方法

- ・入学時のオリエンテーションで、安全な留学生活のために法律やマナーに関する説明を実施している。
- ・在留管理として、学生の住居や電話番号やアルバイト先などの情報を定期的に調査して、学生の指導や管理に努める。

7 学生の募集と受け入れ	評価
7-1 学生の受入れ方針は定められているか	5
7-2 学生募集活動は、適正に行われているか	5
7-3 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4

7-4 入学選考は学納金は妥当なものとなっているか	5
7-5 適正な定員設定および在籍者になっているか	4

課題と今後の改善方法

- ・海外の募集活動は、現地仲介会社と連携して情報交換を常に行い、出願者が多数いる場合は現地面接だけではなく、日本からSKP面接をして日本語力や留学理由、保証人の支弁能力も調査している。
- ・専門学科は、日本語教育機関からの成績や出席率を基準に面接と筆記試験を行い厳正に選抜している。

8 財務	評価
8-1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
8-2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
8-3 財務について会計監査が適正に行われているか	5
8-4 財務情報公開の体制整備はできているか	3

課題と今後の改善方法

- ・学校法人として長期実績があるので、財務基盤は安定している。
- ・財務会計は税理士事務所に委託しているため、公開は控える。

9 法令等の遵守	評価
9-1 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5
9-2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
9-3 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
9-4 自己点検・自己評価結果を公開しているか	3
9-5 関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか	5

課題と今後の改善方法

- ・個人情報保護については、情報漏えいなどに注意して定期報告を行っている。
- ・自己点検・自己評価を定期的の実施して、問題点に対しては改善を努めていく。

10 社会貢献	評価
10-1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	3
10-2 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4

課題と今後の改善方法

- ・以前は地域の方に開放講座を実施して学生と交流もありましたが、近年は地域清掃を学生のボランティアとして活動している。
- ・地域の方と交流する機会を増やして、ボランティア活動にも積極的に参加できるように支援をしていく。